

X-48 のリストア方法

X-48 システムソフトウェアは内蔵 HDD にインストールされていますが、付属 CD-ROM を用いて X-48 システムを再構築 (リストア) することが可能です。

リストアは万一、システムソフトウェアによる障害が発生した際に行ってください。

※X-48 ハードディスクに記録されているプロジェクト・データは必要に応じて外部 HDD にコピーするなど、バックアップを行ってからリストア作業を行ってください。

※VGA モニタやマウスを接続しての作業となります。

※X-48 本体の LCD 表示には **Host not responding** ~が表示されますが、VGA 画面の指示に従って作業を行ってください。

※リストア作業は、内蔵 HDD を全てフォーマットした場合、40 分程度かかります。

X-48 ソフトウェアのリストア方法

1. X-48 の電源が入っている状態で、DVD マルチドライブに次の CD-ROM を挿入してください。
「X-48 CD-ROM System Restore CD For Use with X-48 Only」
2. 一旦、X-48 をシャットダウンしてください。
3. シャットダウン後電源を入れると、自動的に CD-ROM よりブートし、X-48 OS インストーラーが起動します。
4. **X48OS OS Installer.**が表示された画面では、X-48 内蔵 HDD のデータボリューム (D ボリューム) をフォーマットするかどうかを選択することが可能です。
 - Yes, leave the data drive alone.**
をチェックするとデータボリュームのフォーマットは行いません。
 - No, rebuild the data drive as well as the X48OS OS drive.**
をチェックするとデータボリュームのフォーマットも行います。データボリュームに記録されているデータは全て削除されます。
Quick Formatting のチェックボックスにチェックを入れるとクイックフォーマットを実行するため、フォーマット時間は短くなります。
Install をクリックすると、次のステップへ進みます。
Restart X48OS をクリックすると、リストア作業を中止し、X-48 が再起動します。
5. **REBUILD ENTIRE X48OS?**画面で、リストア作業を続行するかどうか確認されますので、**Yes** をクリックして続行してください。
6. フォーマットおよびファイルのコピーが終了すると **The Installation completed successfully.**が表示されますので、**Restart X48OS** をクリックして X-48 を再起動してください。
7. VGA 画面が消えた頃を見計らって、DVD マルチドライブより System Restore CD-ROM を取り出してください。
8. オペレーティングシステムがデバイスの構築を自動的行いますので、X-48 が起動したら数分間そのままにしておいてください。**System Setting Change** ダイアログが表示されたら、**Yes** をクリックして X-48 を再起動してください。
9. X-48 が起動したらソフトウェアバージョンを確認し、最新バージョンへのアップデート作業を行ってください。